

平成 25 年 7 月 30 日

絶縁油中 PCB 分析機関 各位

一般社団法人 日本環境測定分析協会
極微量物質研究会

第四回絶縁油中 PCB 分析に関するクロスチェックの実施について

拝啓

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、微量の PCB によって汚染されている可能性がある絶縁油を含む電気機器等が大量に存在していることが判明し、微量 PCB 汚染廃電気機器等の効率的かつ確実な処理を進めるためには、短時間にかつ低廉な費用で絶縁油に含まれる微量の PCB 濃度を測定できる方法を確立する必要がありました。

このような背景から、環境省において簡易測定法に関する検討が進められ、「絶縁油中の微量 PCB に関する簡易測定法マニュアル」の第 1 版が平成 22 年 1 月に、第 2 版が平成 22 年 6 月に、さらに第 3 版が平成 23 年 5 月に環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課より公表されました。

マニュアルに掲載されている方法は、一定の基準を満足するものとして評価された方法です。しかしながら実際の分析においては、実験室環境や器具・分析機器等の管理状態等が誤差を引き起こす要因となり、方法によってはデータ解析に習熟が必要であるなど、絶縁油中の微量 PCB の分析には熟練が必要であるとマニュアルに記載されています。

さらにマニュアルには、「分析機関においては、分析精度を確保するため、内部精度管理システムを整備すると共に、外部精度管理の実施や分析技術者の教育などを通じて、技術向上に向けて不断の努力が求められる。」と記述されています。

そこで極微量物質研究会では、絶縁油中の微量 PCB の分析精度の向上に資することを目的に、昨年引き続き外部精度管理の一環として下記の要領でクロスチェックを企画いたしました。絶縁油中 PCB 分析機関の皆様の積極的な参加をお待ちしております。

敬具

記

1. 分析方法: 「絶縁油中の微量 PCB に関する簡易測定法マニュアル (第 3 版)」(平成 23 年 5 月 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部産業廃棄物課) に掲載された方法から選択してください。
2. 配付試料: 絶縁油 4 検体 (1 検体当たり約 1.5 g を配付予定。残試料は適切に処分してください)
3. スケジュール: 申し込み 平成 25 年 7 月 29 日から平成 25 年 8 月 31 日
試料配付 平成 25 年 9 月 18 日より
報告期限 平成 25 年 10 月 22 日まで
4. 参加費用: 極微量物質研究会会員 5,000 円

日本環境測定分析協会会員 20,000 円

一般（会員外） 30,000 円

参加費用の払い込みは、「払込取扱票」を試料と一緒に送付しますので、「払込取扱票」を使用し、郵便振込みとしてください。なお、払い込みは試料到着後 2 週間以内をお願いいたします。また、振込手数料は参加機関様でご負担いただきますようお願いいたします。

5. 申込方法: 別紙の参加申込書にご記入いただき、E-mail（または FAX）でお申込みください。

6. 結果報告: 後ほど案内する Excel ファイルにて分析結果の報告をお願いいたします。

なお、平成 25 年度第 1 回極微量物質研究会セミナー（平成 26 年 2 月 7 日開催予定）、ならびに第 23 回環境化学討論会（平成 26 年 5 月 14 日～16 日 京都にて開催予定）において解析結果を報告する予定です。解析は昨年と同様に行う予定ですが、分析結果と参加機関の関連付けが特定されない形で、また原則として統計値のみで報告を行います。参加機関名が一覧の形式で公表されること、解析結果の公表が行われることを予めご了承の上、参加申込みいただきますようお願いいたします。

7. 連絡先: 一般社団法人 日本環境測定分析協会 極微量物質研究会事務局（畷田）

〒134-0084 東京都江戸川区東葛西 2-3-4 JEMCA ビル

TEL:03-3878-2811 FAX:03-3878-2639

E-mail:gokubiken76@jemca.or.jp

以上